

海軍公報(部内限)第一千九百七十五號

昭和十三年八月一日(月)

海軍大臣官房

○令達

経物第二七〇號
昭和十三年七月三十日

官房第三九五九號
昭和十三年六月一〇三號
官房第三九五九號
支那事變中第十三戰隊司令部附タル特務士官以下ハ横須賀鎮守府ヨリ之ヲ補充スペシ

海軍省經理局長

關係各廳長殿

時局ニ伴フ處置ニ因ル契約履行遲延

取扱方ノ件通牒

海軍大臣

官房機密第三一六七號

昭和十三年八月一日

海軍大臣

官房機密第三一六七號

昭和十三年八月一日

各鎮守府司令長官殿

練習艦艇配當ノ件中改正ノ件訓令

昭和十二年官房機密第四九三八號別表中左ノ通改正ス

海軍水雷學校乃至海軍工機學校ノ部中「嚴島」ヲ削ル
(昭和十二年十二月二日公報(部内限)參照)

○通牒

海軍公報(部内限)第一千九百七十五號
昭和十三年八月一日

八八三

0573

海軍公報（部内限）第二千九百七十五號

昭和十三年八月一日

八八四

三、海軍自體ノ註文品統制又ハ緊急追加註文等ノ爲既
註文品ノ製作ニ遲延ヲ來シタル場合
四、許可ヲ得テ下請セシメタルモノガ前各號ニ基キ遲
延シタル場合

○辭令

海軍豫備中尉 田口 福壽
第四艦隊ニ於ケル事務嘱託ヲ解ク

市川 倫
北支海軍特務部ニ於ケル事務嘱託ヲ解ク（以上^{二年七月}
海軍省）

海軍大尉 笹田 兼雄
昭和十三年七月及八月施行ノ海軍兵學校海軍機關學
校及海軍經理學校生徒採用試驗臨時委員ヲ免ス

海軍機關中佐 中筋 新太郎
昭和十三年七月及八月施行ノ海軍兵學校海軍機關學
校及海軍經理學校生徒採用試驗臨時委員ヲ命ス（以上^{二年七月}
同）

勝力乘組海軍技手 小野 弘平
(各通) 同 同 吉村 正猪
水路部附ヲ命ス

海軍艦政本部附同 舞鶴海軍工廠附同 堀内 功二
駒橋乗組ヲ命ス 勝力乗組同 富田 豊一

伊國ヘ出張ヲ命ス

海軍艦政本部勤務同 舞鶴海軍工廠附ヲ命ス

海軍技手兼航空局技手 長谷川 升
依願免本官

海軍大佐 最上 修兒
海軍省事務ヲ嘱託ス

遞信技手 多田 幸穂
海軍省事務嘱託ヲ解ク

從六位 香春 三樹次
海軍省事務ヲ嘱託シ部内限委任官待遇トス（以上請
海軍省）

軍令部出仕海軍少佐 寺崎 隆治
第一部第二課勤務ヲ命ス（^{二年七月}軍令部）

○雜款

○進水
第五號驅潛艇七月二十八日三菱重工業株式會社横濱船
渠ニ於テ進水セリ

○郵便物發送先
横須賀防備戰隊司令部宛
自今
横須賀防備隊

海軍公報（部内限）第二千九百七十五號

昭和十三年八月一日

八八六

0576

○艦船所在

▲印ハ「ハボ」ノ
指定ヲ要セズ

○八月一日午前十時調

【横須賀】對馬、大鯨、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、

春日、蒼龍、八雲、長門

■曉、連、狹霧、櫻、雷、電、夏雲、

峯雲、山雲

伊六二

■掃一、掃三、掃二

富士

(飛龍)、(劍埼)、(高崎)

【長浦】旗風、春風、秋風、羽風、沖風、朝雲

呂五四、呂五五、呂五六、呂六六

呂五八、伊一二四、伊一二三

【石川島】横濱

掃四、掃五、掃六

知床

(霞)、(不知火)、(掃八)

夕風

【浦賀】

澤風

早苗

大泊

若竹

矢矧、韓崎、比叡

衣笠、青葉、淀

淺間、扶桑

最上、千歳、大井

加古

夕顔、吳竹、菊、葵、萩、磯波、浦波、
敷波、綾波、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、呂二八、
伊五一、伊五三、伊五五、伊六五、

伊七一、伊五七、伊五六、伊五八、
伊七二、伊七三、伊二二、伊二三、

伊三三、呂三四、
石廊、隱戸、室戸

【千代田】

【大坂】古鷹

戸伊五四、呂五七、呂五九

伊八、伊七五、伊一六

【相生】常磐

襟裳、早鞆

【玉】(掃七)

戸伊五九、(伊八)、(伊七五)、(伊一六)

【神戸】(瑞穂)

朝風、松風

【因ノ島】(掃七)

襟裳、早鞆

【小松島】(陸奥、伊勢、宍道島、金剛、那珂、由良、
鬼怒、迅鯨、鳥海、摩耶、熊野、三隈、
鈴谷、神通、阿武隈、龍頭)

薄雲、叢雲、東雲、睦月、卯月

伊一、伊二、伊三、伊六、伊四、伊五、伊七、
伊七〇、伊六八、伊六九、伊六三、
伊五九、伊六〇、伊六四、伊六一

【江田内】 平戸▲
【舞鶴】 吾妻▲ 高雄▲ 長鯨▲ 愛宕▲
〔吹雪〕 初雪▲ 白雪▲ 帆風
〔伊五二〕

【佐世保】 (霰)▲ 椿名▲ 那智▲ 北上▲ 羽黒▲ 磐手▲ 赤城▲
日向▲ 名取▲

梨▲ 竹▲ 桧▲ 桃▲ 柳▲ 檜▲ 莖▲ 〔夕風〕
朝風▲ 〔若葉〕 初霜▲ 子日▲ 初春▲
〔大潮〕 满潮▲ 朝潮▲ 荒潮▲ 弱生▲ 如月▲
呂三〇▲ 呂三一▲ 呂三三▲ 呂六〇▲
呂六一▲ 呂六二▲ 呂六四、〔呂六五〕
呂六七▲ 〔呂六三、呂六八、〕 伊六六▲
伊六七▲ 敷島▲ 野島

(伊七四)▲ (明石)▲
〔佐多〕

(利根)▲ (筑摩)▲
〔鎮海〕 葦、榆、柳

〔ボナペ〕 膠州
【作業地】 □ 出雲、△ 天龍、龍田、△ 安宅、嵯峨、鳥羽、
勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、
△ 足柄、沖島、□ 妙高、多摩、△ 長良、△ 神威、
△ 球磨、能登呂、勝力、八重山、駒橋、
△ 川内、△ 加賀、木曾、嚴島、白鷺

栗、梅、蓮、〔薄〕、葛、藤、〔芙蓉〕、朝顔、
刈萱、〔菊月〕、夕月、望月、三日月、〔蓼〕、蓬、
菱、〔島風〕、灘風、汐風、〔水無月〕、長月、
〔夕立〕、村雨、春雨、五月雨、〔白露〕、有明、
夕暮、時雨、〔江風〕、海風、涼風、山風、
〔疾風〕、追風、臯月、〔野風〕、神風、沼風、
波風、文月
〔初雁〕、千鳥、友鶴、眞鶴、〔鶴〕、隼、鷂、
鴻、〔鳩〕、雁、鷺、雉
〔掃一六〕、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八
△ 朝日、洲崎、鶴見、尻矢

【航海中】
峯風 (一日古江發—佐世保へ)

海軍公報

(部内限) 第二千九百七十六號

昭和十三年八月二日(火)

海軍大臣官房

0579

○通牒

官房第二四一五號ノ二

昭和十三年八月二日

海軍次官

關係所屬長官殿

海軍軍人軍屬援護扶助調査ニ關スル件申進

首題ノ件ニ關シ本年五月官房第二四一五號ヲ以テ海軍
軍人軍屬援護扶助調査委員會委員長ニ訓令セラレ候處
同委員長ニ於テ海軍下士官兵集會所、同家族共勵會其
ノ他援護扶助施設ニ對スル調査並ニ研究ノ必要上貴麾
下關係各部ニ連絡協力ヲ申出タル場合ハ便宜供與セシ
メラル様取計ハレ度

○雜款

○郵便物發送先
軍艦白鷹宛

自今

佐世保郵便局氣付(軍事郵便)

○試驗問題發送

第四十六期操縱練習生採用試驗問題
右七月二十九日左記ノ通發送濟ニ付未着ニシテ必要ノ
向ハ最寄海軍人事部若シクハ霞ヶ浦海軍航空隊ニ通知
セラレ度

記

一、聯合試驗施行ノモノハ各海軍人事部長及各要港部
參謀長宛送付

二、臨時所要ノ分トシテ單獨試驗問題若干部數前記諸
官へ送付

三、單獨試驗施行豫定ノ各部ニハ直送

(霞ヶ浦海軍航空隊)

○辭令

海軍大尉 矢島源太郎

第二課勤務ヲ命ス(元海軍省人事局)

海軍公報(部内限) 第二千九百七十六號

昭和十三年八月二日

八八九

○ 艦船所在

指印ハ「ハホ」ノ
ヲ要セズ

○八月二日午前十時調

【横須賀】

對馬、大鯨、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、

春日、蒼龍、八雲、長門

・曉、漣、狹霧、響、雷、電、夏雲、

峯雲、山雲

伊六二

・掃一、掃三、掃二

富士

・飛龍、(劍崎)、(高崎)

【長浦】旗風、春風、秋風、羽風、沖風、朝雲

呂五四、呂五五、呂五六、呂六六

・呂五八、伊一二四、伊一二三

【石川島】横濱

・掃四、掃五、掃六

浦賀

・夕風、(霞)、(不知火)、(掃八)

知床

・大湊

・早苗

・大泊

・若竹

・矢矧、韓崎、比叡

・最上、扶桑

・千歲、大井

・加古

夕顔、吳竹、匂菊、葵、萩、磯波、浦波、

敷波、綾波、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、呂二八、

伊五一、伊五三、伊五五、伊六五、

伊七一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊七二、伊七三、伊一二二、伊一二三、

・呂三三、呂三四

・隱戸、室戸

(千代田)▲

鳴戸

本

阪

古鷹

大

戸

伊五四

・呂五七

・呂五九

・(瑞穂)、(伊八)、(伊七五)、(伊一六)

相生

常磐

襟裳

・早鞆

玉

・(掃七)

因ノ島

朝風

・松風

小松島

・陸奥

・伊勢

・霧島

・金剛

・迅鯨

・烏海

・阿武隈

・龍廟

・臚

・曙

・潮

・天霧

・朝霧

・夕霧

・白雲

・薄雲

・叢雲

・東雲

・睦月

・卯月

・伊一

・伊二

・伊三

・伊六

・伊四

・伊五

・伊六

・伊七

・伊八

・伊九

・伊六三

・伊七

・伊六四

・伊六一

【江田内】 摄津 平戸 ▲
【舞鶴】 吾妻 ▲ 高雄 ▲ 長鯨 ▲ 愛宕 ▲

〔吹雪〕 初雪 ▲ 白雪 ▲ 帆風
伊五二

(霰) ▲

【佐世保】 榊名 ▲ 那智 ▲ 北上 ▲ 羽黒 ▲ 磐手 ▲ 赤城 ▲

日向 ▲ 名取

梨 ▲ 竹 ▲ 檜 ▲ 桃 ▲ 柳 ▲ 檜 ▲ 莖 ▲ 〔夕風〕

朝風 ▲ 〔若葉〕 ▲ 初霜 ▲ 子日 ▲ 初春 ▲

〔大潮〕 ▲ 潮満 ▲ 朝潮 ▲ 荒潮 ▲ 弥生 ▲ 如月 ▲

峯風

呂三〇 ▲ 呂三一 ▲ 呂三二 ▲ 呂六〇 ▲

呂六一 ▲ 呂六二 ▲ 呂六四 ▲ 〔呂六五 ▲

呂六七 ▲ 〔呂六三 ▲ 呂六八 ▲ 〔伊六六 ▲

伊六七 ▲ 敷島 ▲ 野島

〔伊七四 ▲ (明石) ▲

(利根) ▲ (筑摩) ▲

〔鎮海〕 ▲ 葦、榆、柿

〔ボナペ〕 膠州

【作業地】 □ 出雲 ▲ 天龍、龍田 ▲ 安宅、嵯峨、鳥羽、

勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、

足柄、沖島、妙高、多摩、長良、神威、

△ 球磨、能登呂、勝力、八重山、駒橋、
△ 川内 ▲ 加賀、木曾、巖島、白鷹、
栗、梅、蓮、薄、葛、藤、芙蓉、朝顔、
刈萱、菊月、夕月、望月、三日月、蓼、蓬、
菱、島風、灘風、汐風、水無月、長月、
夕立、村雨、春雨、五月雨、白露、有明、
夕暮、時雨、江風、海風、涼風、山風、
疾風、追風、臯月、野風、神風、沼風、
波風、文月

〔初雁〕 千鳥、友鶴、眞鶴、鵠、隼、鷗、
鴻、鳩、雁、鷺、雉

〔掃〕 一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八

〔朝日〕、洲崎、鶴見、尻矢

【航海中】

間宮 (一日小松島發—横須賀)

石廊 (二日吳發—德山)

那珂、由良、鬼怒 (二日小松島發—吳)

(内)

海軍公報

(部内限) 第二千九百七十七號 昭和十三年八月三日(水)

海軍大臣官房

○令達

官房機密第三三九二號ノ三

提要

海軍會計規程第三十九條ノ規定ニ拘ラズ第一掃海隊ノ

経費ハ昭和十三年八月一日ヨリ支那方面艦隊經費支辨

トス

昭和十三年七月三十一日

海軍大臣

提要

官房第三九八五號

關係各廳長殿

無線海流通報ニ關スル件申進

首題ノ件水路告示ノ一部トシテ別紙海軍無線海流通報

實施規程草案ニ依リ試行ノコトニ定メラレ候ニ付可然

取計相成度

追テ試行期間ハ昭和十三年九月一日ヨリ昭和十四年
三月末迄ノ豫定別紙ハ水路部長ヲシテ配付セシメ
ラレ候尙本件ニ關スル意見來十二月十五日迄ニ送付

ヲ「六割」ニ改メ昭和十三年七月一日以後ノ給與ニ付
之ヲ適用ス

昭和十三年八月三日

海軍大臣

○通牒

軍務二機密第七八六號

昭和十三年八月三日

海軍省軍務局長

關係各廳長殿

無線海流通報ニ關スル件申進

首題ノ件水路告示ノ一部トシテ別紙海軍無線海流通報

實施規程草案ニ依リ試行ノコトニ定メラレ候ニ付可然

取計相成度

追テ試行期間ハ昭和十三年九月一日ヨリ昭和十四年
三月末迄ノ豫定別紙ハ水路部長ヲシテ配付セシメ
ラレ候尙本件ニ關スル意見來十二月十五日迄ニ送付

海軍公報(部内限) 第二千九百七十七號 昭和十三年八月三日

八九三

相成度

○辭令

支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ嘱託シ報酬年額貳千百六拾圓ヲ給ス（三十九日海軍省）

（各通）

海軍少佐 石川 健逸
海軍大尉 山仲 傳吾

昭和十三年七月及八月施行ノ海軍兵學校海軍機關學校及海軍經理學校生徒採用試驗臨時委員ヲ免ス
上八月同

海軍教授 新福 榮熊

昭和十三年七月及八月施行ノ海軍兵學校海軍機關學校及海軍經理學校生徒採用試驗臨時委員ヲ命ス（以
上八月同）

海軍少佐 池上 二男
總務部第一課勤務ヲ命ス
海軍技師 百木 健
在八幡首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ
同 田中 春男

海軍技手 奥村 茂

技術部第三課勤務ヲ命ス

在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ（以上前海軍航空本部）

○雜款

○將旗掲揚
第十三戰隊司令官ハ八月一日將旗ヲ球磨ニ掲揚セリ

○將旗撤去
第四航空戰隊司令官ハ八月一日將旗ヲ球磨ヨリ撤去セ
リ
○代將旗移揚
佐世保防備戰隊司令官ハ七月三十一日代將旗ヲ佐世保防備隊ヨリ呂號第六十三潛水艦ニ移揚セリ

○郵便物發送先
聯合艦隊司令部、第一艦隊司令部、軍艦陸奥、日向、伊勢、第三戰隊司令部、軍艦霧島、金剛、第八戰隊司令部、軍艦那珂、鬼怒、山良、第一潛水戰隊司令部、軍艦迅鯨、第八潛水隊（伊六、伊五、伊四）、第七潛水隊（伊二、伊三、伊一）、伊號第七潛水艦宛
八月九日迄ニ到達見込ノモノハ 橫須賀

左記ニ依リ陸上無線電信所及文書交換所ヲ設置ス同
期間電報ニハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

同	二十日迄二	千葉縣館山
同	二十七日迄二	北海道室蘭
同	三十日迄二	青森縣大湊
九月二十三日迄二	同	山口縣栗野
左記ニ依リ陸上無線電信所及文書交換所ヲ設置ス同 期間電報ニハ「ハボ」ノ指定ヲ要セズ		

自八月十一日
至八月二十一日
自八月二十四日
至八月二十七日
自八月二十九日
至八月三十日
自九月四日
至九月二十日
北海道函館
青森縣大湊
山口縣栗野

第二航空戰隊司令部、軍艦龍驤、蒼龍、第三十驅逐隊（薩摩、伊勢、爾生、西摩）范

至八月三十日
自九月四日
至九月二十三日
青森縣力沙
山口縣栗野

第二艦隊司令部、軍艦鳥海、摩耶、第七戰隊司令部、軍艦熊野、三隈、鈴谷、第二水雷戰隊司令部、軍艦

神通、第七驅逐隊（驅、昭、潮）、第八驅逐隊（天
霧、夕霧、朝霧）、第十二驅逐隊（白雲、叢雲、東
雲、薄雲）、第二潛水戰隊司令部、軍艦阿武隈、第十
二潛水隊（伊七〇、伊八六、伊六九）、第二十八潛
水隊（伊六三、伊五九、伊六〇）、第二十九潛水隊

(伊六一、伊六二、伊六四) 宛
八月九日迄二到達見込

同二十日迄二十一日

北海道喫館
青森縣大湊
山口縣栗野

海軍公報（部内限）第二千九百七十七號 昭和十三年八月三日

八九五

○艦船所在

▲印ハ「ハセイ」

○八月三日午前十時調

田午前十時記
對馬、大鯨、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、
春日、蒼龍、八雲、長門
巳曉、漣、狹霧、巳響、雷、電、巳夏雲、
崖雲、山雲、朝雲

卷之三

【長浦】(飛龍)▲(劍埼)▲(高崎)▲

呂氏春秋

石川島
横濱
太刀風
掃四▲
掃五▲
掃六▲
夕風▲

(霞)▲ (不知火)▲ (掃八)▲

大
溪

〔國館〕
吳若竹
矢矧、韓崎、比叡、衣笠

淺間、扶桑▲最上、千歲、大井▲加古、
△那珂、由良、鬼怒、△迅鯨、口鳥海、摩耶、

海軍公報（部內限）第二千九百七十七號

昭和十三年八月三日

八九七

△熊野、三隈、鈴谷、△神通、△龍驤
夕顔、吳竹、匂菊、葵、萩、匂磯波、浦波
散皮、凌皮、△矢風、△龍、簪、潮

巳天霧、朝霧、夕霧、**巳**白雲、薄雲、叢雲
東雲、**巳**睦月、卯月

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、呂二八、
伊五一、伊五三、伊五三、伊五五、伊六五、
伊七一、伊五七、伊五六、伊五八、伊五九

巴伊七二、伊七三、巴伊一三二、伊一三三、
巴呂三三、呂三四、巴伊一、伊二、伊三

伊六、伊四、伊五
隱戸、室戸、攝津

大坂 古鷹▲
神戸伊五四▲ 呂五七▲ 呂五九▲

【相生】 (瑞穀) (仍八) (仍七五) (仍一爻)

〔玉〕(掃七)▲

〔德山〕
石廊
平戸▲

【舞鶴】吾妻、高雄、長鯨、愛宕
巨吹雪、初雪、白雪、帆風

十三年八月三日

海軍公報(部内限)第一千九百七十八號

昭和十三年八月四日(木)

海軍大臣官房

○令達

官房第四〇〇六號

左記ニ依リ海軍工機學校ニ於テ臨時工術講習ヲ施行ス
左記第三號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ(一)鎮守府司令長官ハ講習員ノ官、職階、氏名ヲ

講習回次ニ分チ十一月十五日迄ニ海軍工機學

校長ニ通報スベシ

(二)任務其ノ他ノ都合ニ依リ派遣シ能ハザル者ア
ラバ所轄長ハ所屬長官ノ承認ヲ經タル上其ノ
旨海軍工機學校長ニ通報スベシ

昭和十三年八月四日

同 次 期 間

第一回 昭和十三年十二月五日ヨリ昭和十四年一月
十四日迄

第二回 昭和十四年一月十六日ヨリ同二月十八日迄
迄

第三回 昭和十四年二月二十日ヨリ同三月二十五日
迄

三 講習員

(一)講習員ハ昭和十三年達第六號中第二號第一項

(二)ロニ依リ工作科ニ轉科シタル者トス

(二)各回ノ講習員員數ハ各鎮守府ニ於ケル前項ニ依
ル員數ヲ工業技術査定工業種別毎ニ略三等分シタ
ル合計數トス

四 旅 費

横須賀以外ノ地ヨリ派遣ノ講習員ニ對スル旅費ハ講
習開始ノ前日横須賀着終了當日同地發トシ海軍内國
旅費規則第四十一條ノ規定ニ拘ラズ目的地着ノ翌日
ヨリ同地發ノ前日迄昭和五年官房第三六七號別表第

海軍公報(部内限)第一千九百七十八號

昭和十三年八月四日

八九九

海軍公報（部内限）第二千九百七十八號 昭和十三年八月四日

九〇〇

五ニ依リ之ヲ支給ノコトトシ請求ヲ俟テ別途配付ス
但シ下士官及兵ハ講習中校内ニ起臥セシメ糧食ヲ給

シ日當一日下士官ニハ貳拾錢兵ニハ拾五錢ヲ支給ス

官房機密第四二二四號

當分ノ間航空機新搭乗員特別教育實施規程ニ依リ特別

教育ヲ實施スル海軍航空隊ニ於テ新搭乗員特別教育實

施申之カ操縦、機上作業又ハ航空機ノ整備ニ關シ教育

ノ任ニ在ル下士官ニ對シテハ艦船部隊上陸外岡規則第

十二條、海軍武官任用進級取扱規則第十五條、海軍下

士官兵任用進級試驗規則第九條中教員ニ關スル條項ヲ

準用ス
前項ノ人員ハ左表ノ範圍内トス

兵
(掌電信兵、高)
(掌整備兵、高)

航空兵曹
被教育者
十五人ニ對シ一人

被教育者
四人ニ對シ一人

被教育者
十五人ニ對シ一人

昭和十三年八月四日

海軍大臣

昭和十三年八月六號

海軍航空本部總務部長

○通牒

昭和十三年八月四日

海軍省軍務局長

横須賀
佐世保
鎮守府參謀長殿

航空機新搭乗員特別教育ニ關スル件申進

今般官房機密第四二二四號及官房第三八九四號ヲ以テ
新搭乗員特別教育實施部隊ニ於テ新搭乗員ノ特別教育
ニ對シ教導ノ任ニ在ル者ハ之ヲ練習航空隊ノ教官、教
員ニ準ジ取扱ハルルコトト相成候處右ハ練習航空隊ト
特別教育實施隊トノ教育内容ニ鑑ミ特別教育ガ愈其ノ
重要性ヲ加ヘタルニヨリ之ガ教導ノ任ニアル者ヲシテ
一層其ノ責任ノ重大ナルヲ自覺セシメ以テ本教育ノ効
果ヲ發揚セラレントスル趣旨ニ出デタルモノニ有之從
ツテ之ガ適用ニ關シテハ充分慎重ヲ期セラレ右ノ目的
達成ニ遺憾ナキ様特ニ配慮ヲ得度

0588

關係各廳長殿

氣化器並ニ磁石發電機來歷表ニ
關スル件通知

昭和十二年一月十一日内令兵第二號ニ依ル首題ノ件ハ
實施部隊及工作廳ニ於テ使用並ニ修理上嚴守ノ要アリ
特ニ現時ニ於テハ修理作業ヲ可及的迅速ニ進捗セシメ
以テ補給ヲ圓滑ニスルノ要有之候ニ就テハ昭和十二年
航本機密第三八號（海軍航空祕法規類集掲載）通牒ヲ
一層勵行ノコトニ取計相成度

○辭令

正三位勳一等 新城 新藏
支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ嘱託シ部内限勅任官待
遇トス

鐵道調查部事務官 植田 純一

支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ嘱託ス

速水 頤一郎

支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ嘱託ス
但シ報酬年額五百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス
(以上請海軍省)

海軍少將 井上 成美

海軍公報（部内限）第二千九百七十八號 昭和十三年八月四日

陸海軍軍需工業動員協定委員會副委員長ヲ免ス
陸海軍軍需工業動員協定委員會委員長ヲ命ス（七十六期同）

海軍大尉 矢島 源太郎

海軍武功調查委員ヲ命ス
昭和六年乃至九年事變從軍記章授與調查委員ヲ命ス
(七十六期同)

海軍少佐 鹿内 己之吉

第三課勤務ヲ命ス（七十六期海軍省經理局）

○雜款

○特設運送船朝光丸行動豫定

地名	八月	八月	八月	八月
吳世保	八日	八日	八日	八日
吳長崎	十日	十日	十日	十日
吳因島	十三日	十三日	十三日	十三日
戶崎	十五日	十五日	十五日	十五日
戶島	二十九日	二十九日	二十九日	二十九日
	九月一日	九月一日	九月一日	九月一日
	九月三日	九月三日	九月三日	九月三日
	九月七日	九月七日	九月七日	九月七日
	九月三十日	九月三十日	九月三十日	九月三十日
	九月三十一日	九月三十一日	九月三十一日	九月三十一日
	九月三十七日	九月三十七日	九月三十七日	九月三十七日

○艦船所在

▲印ハ「ハボウ」
ヲ要セズ

○八月四日前十時調

【横須賀】

對馬、大鯨、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、
春日、蒼龍、八雲、長門、木曾

夕曉、漣、狹霧、巴響、雷、電、夏雲、

峯雲、山雲

伊六一
掃一、掃三、掃二▲

富士、間宮

(飛龍)、(劍埼)、(高崎)▲

【長浦】
巴旗風、春風、秋風、羽風、沖風、朝雲

呂五四、呂五五、呂五六、呂六六▲

呂五八、伊一二三、伊一二四

太刀風▲

掃四▲、掃五▲、掃六▲

(霞)、(不知火)、(掃八)▲

夕風▲

澤風▲

早苗、神風

若竹▲

矢矧、韓崎、比叡、衣笠、青葉、淀、

淺間、扶桑、最上、千歲、大井、加古、
陸奥、伊勢、霧島、金剛、那珂、由良、

海軍公報(部内限) 第二千九百七十八號

昭和十三年八月四日

九〇三

鬼怒、△迅鯨、鳥海、摩耶、熊野、三隈、
鈴谷、△神通、△龍驤

夕顏、吳竹、巴菊、葵、萩、巴磯波、浦波、
敷波、綾波、△矢風、巴臘、階、潮、

伊天霧、朝霧、夕霧、巴白雲、薄雲、叢雲、
東雲、巴曉月、卯月

呂五一、呂五三、呂二六、呂三七▲、呂二八、
伊五一、伊五三▲、伊五五▲、伊六五、

伊七一、伊五七、伊五六、伊五八、伊五九、
伊七二、伊七三、伊一二一、伊一二二、伊一二三、
伊三三、呂三四、伊一、伊二、伊三、

伊六、伊四、伊五、伊七、
隱戶、攝津、鳴戸

(千代田)▲

【大阪】
神戸伊五四、呂五七▲、呂五九▲

相生(瑞穂)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲、(伊一六)▲

【玉】
(掃七)▲

【神】
櫻袋、早鞆▲

【阪】
古鷹▲

【相】
伊五四、呂五七▲、呂五九▲

【生】
(瑞穂)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲、(伊一六)▲

【玉】
(掃七)▲

【神】
櫻袋、早鞆▲

【阪】
古鷹▲

【相】
伊五四、呂五七▲、呂五九▲

【生】
(瑞穂)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲、(伊一六)▲

【玉】
(掃七)▲

【神】
櫻袋、早鞆▲

【阪】
古鷹▲

【相】
伊五四、呂五七▲、呂五九▲

【生】
(瑞穂)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲、(伊一六)▲

【玉】
(掃七)▲

【佐世保】

（霞）▲
伊五二

榛名▲那智▲北上▲羽黒▲磐手▲赤城▲
日向、名取

梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲檜▲董▲夕風▲
朝風▲夕若葉▲初霜▲子日▲初春▲
大潮▲滿潮▲朝潮▲荒潮▲彌生▲如月▲
峯風

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂六〇▲
呂六一▲呂六二▲呂六四、巳呂六五▲
呂六七▲呂六三、呂六八、巳伊六六▲
伊六七▲

敷島▲野島
(伊七四)▲(明石)▲

佐多▲
(利根)▲(筑摩)▲

【長崎】
〔鎮海〕
〔作業地〕
〔ボナペ〕
膠州

勢多、堅田、比良、保住、熱海、二見、
口足柄、沖島、口妙高、多摩、△長良、△神威、
△球磨、能登呂、勝力、八重山、駒橋、
△川内、△加賀、嚴島、白鷗、
栗、梅、蓮、巳薄、萬、藤、巳芙蓉、朝顔、
刈萱、巳菊月、夕月、望月、三日月、巳蓼、蓬、

菱、巳島風、灘風、沙風、巳水無月、長月、
夕立、村雨、春雨、五月雨、巳白露、有明、
夕暮、時雨、巳江風、海風、涼風、山風、
文月

巳疾風、追風、皐月、巳野風、沼風、波風、
初雁、千鳥、友鶴、眞鶴、巳鵠、隼、鶲、
鴻、巳鳩、雁、鷺、雉
巳掃一六、掃二三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八

△朝日、洲崎、鶴見、尻矢

【航海中】

△阿武隈、巳伊七〇、伊六八、伊六九、巳伊六三、
伊五九、伊六〇、巳伊六四、伊六一（二日小松島

知床
常磐
(二日横濱發—佐世保)

發—吳(一)

華、柿
(三日相生發—佐世保)
室戶
(四日德山發—大湊)

海軍公報（部内限）號外

昭和十三年八月四日（木）

海軍大臣官房

○令達

官房第三一五七號ノ五

今次事變ノ爲部外ヨリ購買ノ漁船三十隻ヲ雜役船ニ編入シ其ノ船種、公稱番號、所屬等ヲ左ノ通定ム

昭和十三年八月四日

海軍大臣

船種	公稱番號	所屬	定數別	記	事
内火傳馬船 （運貨船型）	第三四六二號	佐世保海軍建築部	臨時附屬	支那事變關係建築工事用	
同	第三四六三號				
同	第三四六四號	同	同		
同	第三四六五號	同	同		
同	第三四六六號	同	同		
同	第三四六七號	同	同		
同	第三四六八號	同	同		

海軍公報（部内限）號外

0593

海軍公報（部内限）號外

同	(同)	第三四六九號	同
同	(同)	第三三四七〇號	同
同	(同)	第三三四七一號	同
同	(同)	第三三四七二號	同
同	(同)	第三三四七三號	同
同	(同)	第三三四七四號	同
同	(同)	第三三四七五號	同
同	(同)	第三三四七六號	同
同	(同)	第三三四七八號	同
同	(同)	第三三四七九號	同
同	(同)	第三三四八〇號	同
同	(同)	第三三四八一號	同
同	(同)	第三三四八二號	同
同	(同)	第三三四八三號	同

0594

同 (同)	三四八四號	同						
同 (同)	三四八五號	同						
同 (同)	三四八六號	同						
同 (同)	三四八七號	同						
同 (同)	三四八八號	同						
同 (同)	三四八九號	同						
同 (同)	三四九〇號	同						
同 (同)	三四九一號	同						

0595

海軍公報

(部内限) 第二千九百七十九號

昭和十三年八月五日(金)

海軍大臣官房

○令達

昭和十三年八月四日

海軍航空本部長

省房第四〇二三號
昭和十七年官房第一〇三號
ニテ本號廢止

參照 昭和十一年航本機密第三〇九七號別冊ハ飛行機留置要領
書ノ件ナリ

當分ノ間海軍軍需部兵備品會計官吏ハ海軍工廠又ハ海
軍航空廠ニ於ケル飛行機機體及發動機ノ修理ニ必要ナ
ル部分品中急速調達困難ナルモノニ限り海軍航空本部

長ノ通牒ニ依リ之ヲ海軍工廠又ハ海軍航空廠通常物品
會計官吏ニ保管轉換スルコトヲ得

昭和十三年八月五日

(限)

○通牒

海軍大臣

○辭令

昭和十三年八月四日

海軍航空本部長

(各通)

同 同

駒橋乘組海軍技手 佐藤三保太

川村文三郎

堀江精一

水路部附ヲ命ス

(五日 海軍省)

軍令部出仕海軍少佐 山川周吉

高橋義雄

柴田完

第一部第二課勤務ヲ命ス(請軍令部)

高橋義雄

柴田完

臨時軍令部出仕海軍大尉

高橋義雄

柴田完

第三部第七課勤務ヲ命ス(請同)

高橋義雄

柴田完

(名通)

海軍大尉 柴田完

柴田完

通信部第十課勤務ヲ命ス(請大本營海軍部)

高橋義雄

高橋義雄

海軍中尉 篠崎尚彦

高橋義雄

高橋義雄

別紙ハ所要ノ向ニ之ヲ配付ス

海軍公報(部内限) 第二千九百七十九號

昭和十三年八月五日

九〇五

0596

昭和十三年八月五日

九〇六

○雜款

○司令驅逐艦一時變更

第三驅逐隊司令ハ八月四日司令驅逐艦ヲ一時島風ヨリ
汐風ニ變更セリ

○司令潛水艦變更

第九潛水隊司令ハ八月一日司令潛水艦ヲ伊號第百二十
四潛水艦ヨリ伊號第百二十三潛水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先取消

(七月十五日
本欄參照)

七月二十日本欄掲載ノ第二十二驅逐隊宛ノ分ハ取消ス

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○八月五日前十時調

【横須賀】

對馬、大鯨、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、
春日、蒼龍、八雲、長門、木曾

巳曉、鍵、狹霧、巳響、雷、電

伊六二、
巳掃一、掃三、掃二

富士、間宮

(飛龍)、(劍埼)、(高崎)

【長浦】
巳旗風、春風、秋風、羽風、沖風、夏雲、
峯雲、山雲、朝雲

呂五四、呂五五、呂五六、呂六六、
呂五八、巳伊一二三、伊一二四

太刀風、
巳掃四、掃五、掃六

夕風、
(霞)、(不知火)、(掃八)

澤風、
早苗、神風

大泊

若竹、
矢矧、韓崎、比叡、衣笠、青葉、淀、
淺間、扶桑、最上、千歲、大井、加古、
陸奥、伊勢、霧島、金剛、那珂、由良、

函館

吳

浦賀

横濱

石川島

山

館

大湊

太刀風

夕風

澤風

早苗

神風

大泊

若竹

矢矧

韓崎

比叡

衣笠

青葉

淀

淺間

扶桑

最上

千歲

大井

加古

陸奥

伊勢

霧島

金剛

那珂

由良

函館

吳

浦賀

横濱

石川島

山

館

大湊

太刀風

夕風

澤風

早苗

神風

大泊

若竹

矢矧

韓崎

比叡

衣笠

青葉

淀

淺間

扶桑

最上

千歲

大井

加古

陸奥

伊勢

霧島

金剛

那珂

由良

函館

吳

浦賀

横濱

石川島

山

館

大湊

太刀風

夕風

澤風

早苗

神風

大泊

若竹

矢矧

韓崎

比叡

衣笠

青葉

淀

淺間

扶桑

最上

千歲

大井

加古

陸奥

伊勢

霧島

金剛

那珂

由良

函館

吳

浦賀

横濱

石川島

山

館

大湊

太刀風

夕風

澤風

早苗

神風

大泊

若竹

矢矧

韓崎

比叡

衣笠

青葉

淀

淺間

扶桑

最上

千歲

大井

加古

陸奥

伊勢

霧島

金剛

那珂

由良

函館

吳

浦賀

横濱

石川島

山

館

大湊

太刀風

夕風

澤風

早苗

神風

大泊

若竹

矢矧

韓崎

比叡

衣笠

青葉

淀

淺間

扶桑

最上

千歲

大井

加古

陸奥

伊勢

霧島

金剛

那珂

由良

函館

吳

浦賀

横濱

石川島

山

館

大湊

太刀風

夕風

澤風

早苗

神風

大泊

若竹

矢矧

韓崎

比叡

衣笠

青葉

淀

淺間

扶桑

最上

千歲

大井

加古

陸奥

伊勢

霧島

金剛

那珂

由良

函館

吳

浦賀

横濱

石川島

山

館

大湊

太刀風

夕風

澤風

早苗

神風

大泊

若竹

矢矧

韓崎

比叡

衣笠

青葉

淀

淺間

扶桑

最上

千歲

大井

加古

陸奥

伊勢

霧島

金剛

那珂

由良

函館

吳

浦賀

横濱

石川島

山

館

大湊

太刀風

夕風

澤風

早苗

神風

大泊

若竹

矢矧

韓崎

比叡

衣笠

青葉

淀

淺間

扶桑

最上

千歲

大井

加古

陸奥

伊勢

霧島

金剛

那珂

由良

函館

吳

浦賀

横濱

石川島

山

館

大湊

太刀風

夕風

澤風

早苗

神風

大泊

若竹

矢矧

韓崎

比叡

衣笠

青葉

淀

淺間

昭和十三年八月五日

九〇八

呪吹雪▲初雪▲白雪▲帆風
伊五二
(叢)▲

【佐世保】 榛名▲那智▲北上▲羽黒▲磐手▲赤城▲
名取

梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲檜▲堇▲夕風▲
朝風▲若菜▲初霜▲子日▲初春▲
呪大潮▲満潮▲朝潮▲荒潮▲峯風、文月
呪三〇▲呪三一▲呪三三▲呪六〇▲
呪六一▲呪六二▲呪六三、呪六四、呪呪六五▲
呪六七▲呪六八、呪伊六六▲

菱、呪汐風、島風、灘風、呪水無月、長月、
夕立、村雨、春雨、五月雨、呪白露、有明、
夕暮、時雨、呪江風、海風、涼風、山風、
疾風、追風、臯月、呪野風、沿風、波風、
楓、柿、呪臘、曜、潮、呪天霧、朝霧、夕霧、
初雁、千鳥、友鶴、真鶴、呪鵠、隼、鷗、
鴻、呪鳩、雁、鷺、雉、
掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃二八

△朝日、洲崎、鶴見、尻矢

【航海中】

知床
常磐
(二日横濱發—佐世保)
日向
(三日相生發—佐世保)
彌生
(四日佐世保發—吳)
石廊
(如月(四日佐世保發—横須賀))
(四日德山發—大湊)

【長崎】
伊七四▲(明石)▲
佐多▲
(利根)▲(筑摩)▲
元山
鞆
【元山】
鞆
【作業地】
膠州
出雲、
堅田、北良、保津、熱海、二見、
勢多、
足柄、沖島、妙高、多摩、
球磨、能登、勝力、八重山、駒橋、
川内、
加賀、嚴島、白鷗、
栗、梅、蓮、薄、葛、藤、芙蓉、朝顔、
刈萱、
菊月、夕月、望月、三日月、蓼、蓬、

海軍公報(部内限)附錄

昭和十三年八月五日

在外海軍武官宿所表

海 軍 省

0600

注 意

1. () 内ハ電報宛名略語
2. 在外海軍武官ノ宿所ハ本表ノ通ナルモ
在外武官宛公文書類、物品等ノ發送ニ
關シテハ昭和十三年官房機密第1111號
申進ニ依ルモノトス

0601

英 國

英國在勤帝國大使館附武官

Naval Attache to the Japanese Embassy,

“Broadway Court” Broadway,

Westminster,

London, S. W. 1.

(Kaigun London)

(電話) Victoria 6413, 6414

海軍大佐 矢野英雄

Captain H. Yano, I. J. N.,

Naval Attache to the Japanese Embassy,

24 Campden Hill Court,

Kensington, London, W. 8.

(電話) Western 1961

(1)

0602

英 国

英國在勤帝國大使館附武官輔佐官宛

英 國 駐 在 員 宛

在英 造船 監督官(事務所) 宛

°/o The Inspector's Office,

Imperial Japanese Navy,

“Broadway Court” Broadway,

Westminster, London, S. W. 1.

(Kaigun London)

(電話) Victoria 6414

(2)

0603

米國

米國在勤帝國大使館附武官
Captain K. Kobayashi, I. J. N.,
c/o Imperial Japanese Embassy,
Washington, D. C.,
U. S. A.
(電話) Cleveland 8500, 0693

海軍大佐 小林謙五
Captain K. Kobayashi, I. J. N.,
413 Albion Towers,
3700 Massachusetts Avenue, N. W.,
Washington, D. C.,
U. S. A.
(Kaigun Washington) (電話) Cleveland 8500

(3)

0604

米國

米國在勤帝國大使館附武官輔佐官宛
米國駐在員宛
%o Naval Attaché to the Japanese Embassy,
Washington, D. C.,
U. S. A.

在米造船監督官(事務所)宛
%o The Japanese Naval Inspector's Office,
1 Madison Avenue,
New York City, N. Y.,
U. S. A.
(電話) New York City—Ashland 4—2030
(Beikan Newyork)

(4)

0605

佛國

佛國在勤帝國大使館附武官

Monsieur le Capitaine de Frégate M. Sumikawa,
11, Square Alboni,
Paris (16^e),
France.
(Kaigun Paris) (電話) Trocadéro 4840

海軍中佐 澄川道男

Monsieur le Capitaine de Frégate M. Sumikawa,
14^{bis}, rue Raynouard,
Paris (16^e),
France.
(電話) Auteuil 80.10

(5)

0606

佛國

佛國在勤帝國大使館附武官輔佐官宛
佛國駐在員宛
在佛造船監督官(事務所)宛
Bureau de l'Attaché Naval,
à l'Ambassade du Japon,
11, Square Alboni,
Paris (16^e),
France.
(電話) Trocadéro 5623

(6)

0607

獨 國

獨國在勤帝國大使館附武官
海軍大佐 小島秀雄
Herrn Kapitän z. See H. Kojima,
Bureau der Japanischen Marine Attaché,
Berlin, W. 30,
Bayerischer Platz, 13/14
Deutschland.
(Kaigun Berlin) (電話) Cornelius (又ハ B. G.) 3903 (事務所)
3960 (私宅)

獨國在勤帝國大使館附武官輔佐官宛
獨 國 駐 在 員 宛
在獨 造兵 監督官(事務所) 宛
Bei dem Bureau der Japanischen Marine,
Berlin, W. 30,
Bayerischer Platz, 13/14
Deutschland.

(7)

0608

和 蘭

蘭國在勤帝國公使館附武官

海軍少佐 渡名喜守定

Heer Kapitein-luitnant

ter Zee S. Tonaki,

Marine Attaché, Japanoche Legatte,

153, Amalia van Solmsstraat,

Den Haag

Holland.

(Kaigun Hague)

(電話) 722309

(8)

0609

伊國

伊國在勤帝國大使館附武官
海軍中佐 平出英夫
Signor Comandante H. Hiraide,
L'Addetto Navale
all' Ambasciata del Giappone
Via Clitunno 40,
Roma,
Italia.

(Kaigun Roma)

(電話) 804523

(9)

0610

ソヴィエト聯邦

ソヴィエト聯邦在勤帝國大使館附武官

海軍中佐 川畑正治 (七月十一日附歸)
(朝ヲ命セラル)

(海軍大佐 前田 稔)

Г-ну М. Кавабата

(М. Маэда)

Японское Посольство,

Москва, СССР.

(Moscow)

(Kaigun Moscow)

(10)

0611

加 奈 陀

加奈陀在勤帝國公使館附武官
Commander K. Takeuchi, I. J. N.,
c/o Imperial Japanese Legation,
Ottawa,
Canada.

(電話) 2-5888

海軍 中佐 竹内 銀 (私宅)
Commander K. Takeuchi,
429 Daly Avenue,
Ottawa, Ont.,
Canada.
(Kaigun Ottawa) (電話) 6-2318

(11)

0612

亞爾然丁國

アルゼンティン國在勤帝國公使館附武官

海軍中佐 花田行武

Capitán de Fragata Y. Hamada,

Legación del Japón,

Buenos Aires,

Argentina.

(Kaigun Buenos Aires)

(電話) 31-3193 (事務所)

73-6145 (私宅)

(12)

0613

墨 國

メキシコ國在勤帝國公使館附武官宛
Capitán de Fragata K. Hamanaka,
Legación del Japón
Ave. Insurgentes 190,
México, D.F.,
México.

海軍中佐濱中匡甫(私宅)
Capitán de Fragata K. Hamanaka,
Calle Colima 425,
México, D. F.,
México.

(Kaigun México) (電話) Ericson 41542 (事務所兼私宅)

(13)

0614

暹羅

暹羅國在勤帝國公使館附武官宛
海軍大佐 烏越新一
Captain S. Torigoe I. J. N.,
c/o Imperial Japanese Legation,
Bangkok,
Siam.

(電話) 5269 (私宅)

(Kaigun Bangkok)

(14)

0615

土耳古

土耳古國在勤帝國大使館附武官
Capitaine de Frégate M. Ishikawa,
Attaché Naval à l'Ambassade du Japon
en Turquie

海軍中佐 石川 信
Capitaine de Frégate M. Ishikawa, (私宅)
Selami Bey ap.No. 12
Maçka
Istanbul Turquie
(Kaigun Istanbul) (電話) 35.200

(15)

0616

滿　洲　國

滿洲國在勤帝國大使館附武官

海軍大佐　代　谷　清　志

新京　平安通三丁目一番地　海軍公館内

(16)

0617

中華民國

中華民國在德帝國大使館附武官
海軍少將 野村直邦
事務所 上海寶樂安路二四八號 (電話 46158)
官舍同上 (夕 46155)

(17)

0618

海軍公報

(部内限) 第二千九百八十號 昭和十三年八月六日(土)

海軍大臣官房

○令達

官房機密第四一七三號ノ二

提要

陸海軍軍需工業動員協定委員會規程中左ノ通改正ス

昭和十三年八月六日

海軍大臣

別表中海軍航空本部委員ノ欄「總務部第三課長」ヲ
「總務部第一課長」ニ改ム

(參照) 昭和十一年官房機密第二三七三號(昭和十一年九月十
一日海軍公報(部内限))

○辭令

海軍大佐 奥田 喜久司

陸海軍軍需工業動員協定委員會委員ヲ命ス(前海軍
省)

○通牒

○將旗移揚

佐世保防備戦隊司令官ハ八月五日將旗ヲ呂號第六十三
潜水艦ヨリ文月ニ移揚セリ

○司令艇變更

第一水雷隊司令ハ八月五日司令艇ヲ鶴ヨリ隼ニ變更セ
リ

○殘務整理

第四航空戦隊司令部殘務整理ハ第十三戦隊司令部ニ於
テ之ヲ行フ

○軍事教育圖書
去ル七月申納庫セル軍事教育圖書左ノ如シ

(海軍文庫)

海軍無線通信模式

圖書名	標記番號
海軍省教秘	第一〇五號
同	類別

海軍公報(部内限) 第二千九百八十號 昭和十三年八月六日

九〇九

0619

海軍公報（部内限）第二千九百八十號 昭和十三年八月六日

九一〇

軍艦外務令解說	海軍省教普第一〇八二號	同
伯爵山本權兵衛傳	同 第一〇八一號	同

○訂正 (補)
去月五日辭令欄中石塚六郎ノ辭令文ハ衍、同十六日辭
令欄中吉川與八ノ辭令日附ヲ「昭和十二年八月十三日」
ト、由此又男ノ辭令日附ヲ「昭和十二年十二月一日」
ト孰レモ訂正ス

0520

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」
指定ヲ要セズ

○八月六日午前十時調

【横須賀】對馬、大鯨、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、

春日、蒼龍、八雲、長門、木曾

区曉、漣、狹霧、響、雷、電

呂六六、伊六一

拂二

富士

(飛龍)、(劍埼)、(高崎)

【長浦】旗風、春風、秋風、羽風、沖風、夏雲、

峯雲、山雲

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、

区伊一二三、伊一二四

太刀風

拂五

拂六

浦賀

横濱

石川島

夕風

(霞)、(不知火)

(拂八)

若竹

矢矧、韓崎、比叡、衣笠、青葉、淀、

淺間、扶桑、最上、千歲、大井、加古、

陸奥、日向、伊勢、霧島、金剛、那珂、

大泊

函館

吳

若竹

由良、鬼怒、迅鯨、烏海、摩耶、熊野、
三隈、鈴谷、神通、阿武隈、龍膽、
夕顔、吳竹、菊、葵、萩、磯波、浦波、
敷波、綾波、白雲、薄雲、叢雲、東雲、
睦月、卯月

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、呂二八、

伊五一、伊五三、伊五五、伊六五、

伊七一、伊五七、伊五六、伊五八、

伊七二、伊七三、伊一二一、伊一二二、

伊三三、呂三四、伊一、伊二、伊三、

伊六、伊四、伊五、伊七、伊七〇、

伊六八、伊六九、伊六三、伊五九、

伊六〇、伊六四、伊六一

隱戸、攝津、鳴戸

(千代田)、

古鷺

大坂

戸

伊五四、呂五七、呂五九

(瑞穂)、(伊八)、(伊七五)、(伊一六)

襟裳、早鞆

(千代田)、

相生

玉

(拂七)

因ノ島

朝風、松風

下關

舞鶴

吾妻

高雄

長鯨

愛宕

〔佐世保〕
伊五二
〔霞〕
吹雪▲、初雪▲、白雪▲、帆風

〔佐世保〕
櫻名▲、那智▲、北上▲、羽黑▲、磐手▲、赤城▲、
名取、常磐

〔朝風〕
朝風▲、若菜▲、初霜▲、子日▲、初春▲、
呂大潮▲、滿潮▲、朝潮▲、荒潮▲、峯風、文月

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲、
呂六一▲、呂六二▲、呂六四、呂六五▲、
呂六七▲、呂六三、伊六六▲、伊六七▲、
敷島▲、知床

〔伊七四〕▲、〔明石〕▲

〔長崎〕
佐多▲
〔利根〕▲、〔筑摩〕▲

〔作業地〕
出雲、天龍、龍田、安宅、嵯峨、鳥羽、
勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、
足柄、沖島、妙高、多摩、長良、神威、
球磨、能登呂、勝力、八重山、駒橋、
川内、加賀、嚴島、白鷗
栗、梅、蓮、薄、葛、藤、芙蓉、朝顔、
刈萱、菊月、夕月、望月、三日月、蓼、蓬、
菱、島風、沙風、灘風、水無月、長月、
夕立、村雨、春雨、五月雨、白露、有明、
夕暮、時雨、江風、海風、涼風、山風、

〔航海中〕
彌生、如月（四日佐世保發—横須賀△）
石廊（四日德山發—大湊△）
呂六八（五日佐世保發—作業地△）
間宮（五日横須賀發—吳△）
朝雲（六日長浦發—熱海△）
尻矢（掃一、掃二、掃四（六日横須賀發—佐世保△）
(六日「オハ」發—德山△）